

Kaira Loro (カイラ・ルーロ) 2024年 – 建築コンペティション

マタニティセンター

サハラ以南のアフリカの田舎で

1位

5,000€

インターンシップ

工事

インターンシップ

KENGO KUMA AND ASSOCIATES

BENEDETTA TAGLIABUE EMBT ARCHITECTS

SBGA BLENGINI GHIRARDELLI

陪審

KENGO KUMA

BENEDETTA TAGLIABUE

MARIO CUCINELLA

AGOSTINO GHIRARDELLI

URKO SANCHEZ

TOSIN OSHINOWO

EMMANUELLE MOUREAUX

RAUL PANTALEO

DRISS KETTANI

MOHAMED AMINE SIANA

SAAD EL KABBAJ

WWW.KAIRALORO.COM

マタニティセンター

序文	3
マタニティ	4
フレームワーク	9
プロジェクト	14
賞	17
陪審	18
登録	22
カレンダーと締め切り	22
提出資料	23
評価基準	24
よくある質問	24
カイラ・ルーロ	25
バルオ・サロ	27
コンペティション規定	30
パートナー	34



序文

サハラ以南のアフリカの女性にとって、妊娠と出産は重大な生活問題です。毎年、20万人以上の女性が、基本的なケアが不足しているために命を落としています。非常に多くの命が奪われていますが、それにより、毎年100万人以上の子供が孤児になります。多くの場合、基本的な医療ケアを受けられれば予防または治療ができるという「合併症」が原因です。アフリカの女性の16人に1人が、新しい命を産み落として死亡するリスクに直面しますが、世界の他の地域では、出産前のケアと出産時の専門

的な支援により、このリスクに直面するのは、3万5000人に1人の割合です。

当方は、女性が安心して必要な医療ケアを受けたり最適な衛生状態と資格のある医療スタッフを利用したりできる「マタニティセンター」施設を模索しています。

マタニティ

マタニティセンターは、社会的、政治的、環境的、経済的課題により医療を利用できない場所である開発途上地域の母子の健康にとって重要な施設となります。サハラ以南のアフリカでは、毎年20万人以上の女性が、医療施設、医療従事者、適切な衛生設備の不足により、妊娠中や出産中に命を落としています。

農村部では、女性は病院施設に着くまでに、平均50km以上移動しなければならず、しかも、多くの一般の家庭にとって、その交通費と医療費は法外の値段になります。さらに、女性の60%以上が十分な教育を受けておらず、適切な衛生慣行、早期妊娠による危険性や医療従事者による同席なしの出産のリスクに関する知識を習得する機会が得られていません。

これらの問題があるために、10人中6人の女性が、従来通りの自宅出産を選択しており、両親と新生児が、滅菌されていない器具の使用によって、感染症、出血、胎児の怪我などの不可逆的なダメージや新生児の死亡を引き起こす可能性を持つ多くの健康リスクに晒されています。

アフリカや、世界中で、妊産婦および新生児ケアを改善することを目的として、世界保健機関（WHO）は、重要なガイドラインを提示しています。その中で、主な推奨事項として、医療および救急サービスアクセスの促進、モニタリングによる妊産婦および新生児の死亡率の低下、衛生環境での出産の促進、出産中の有害な慣行の排除、生後6か月の母乳育児の促進に関する事項が含まれます。

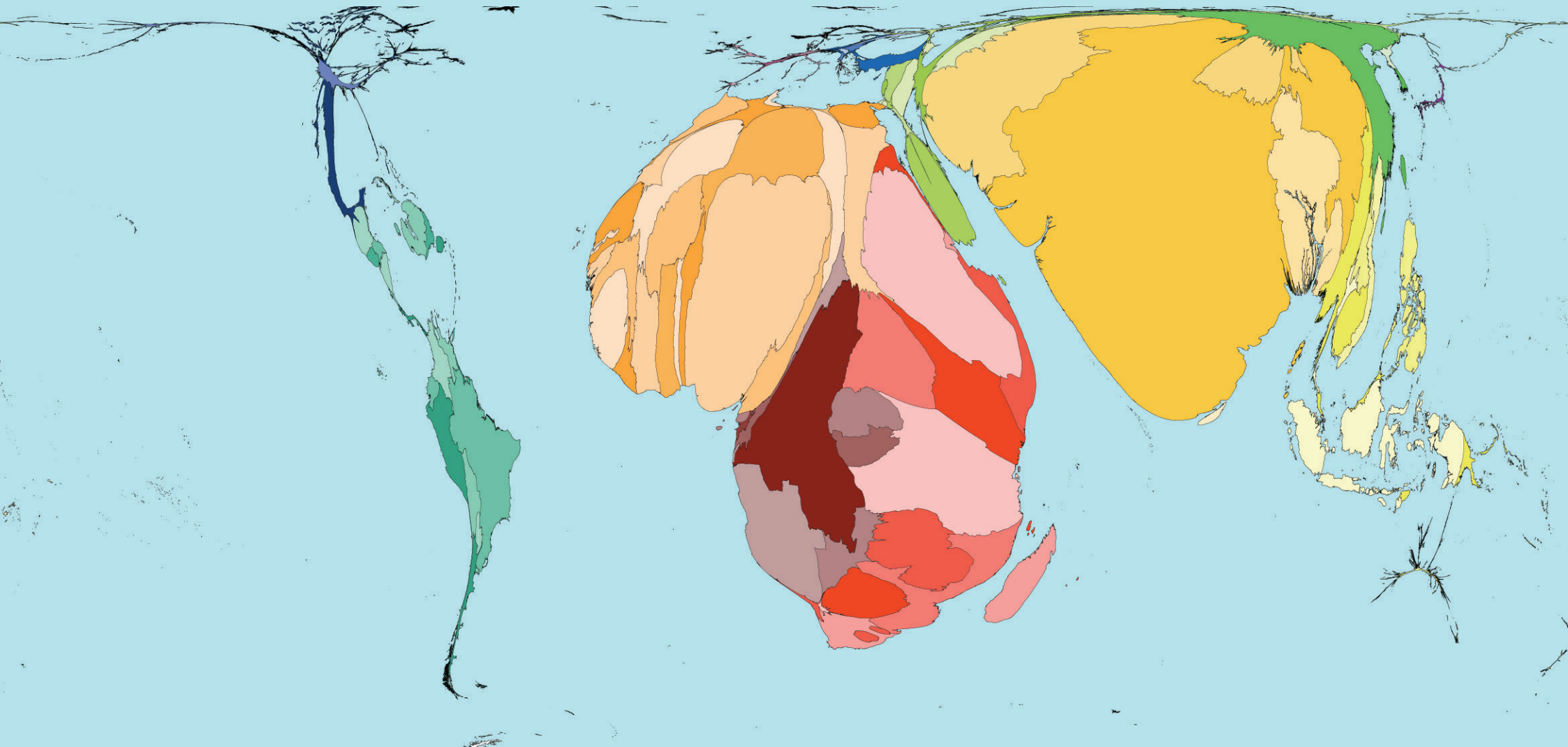
すなわち、産科センター建設により、女性の適切な衛生状態と健康状態を確保し、死亡率の低下と医療を受ける権利の保護を保証します。

参考文献：

参考文献：WHO、ユニセフ、アフリカ連合、Emergency。

グローバルな概要

この地図は、妊産婦死亡率が最も高いのは南アジアとアフリカ地域であることを示しています。ただし、最も低いのは西ヨーロッパと日本です。妊産婦死亡率が最も高いのはシエラレオネで、出生 100 人につき 2 人の母親が死亡しています。世界レベルでは、出生10万人あたり平均401人の妊産婦が死亡しています。



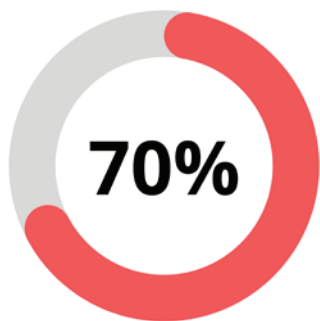
農村地域の女性の65%は医療従事者なしで、不十分な衛生環境で出産しています







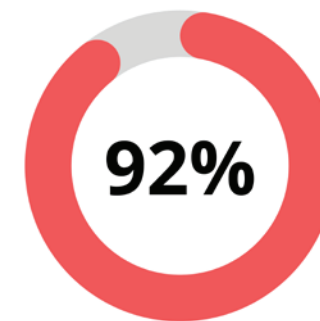
サハラ以南アフリカの農村部



女性の70%は出産の数日前まで医師の診察を受けません。



女性の35%は、補助なし出産に伴う健康リスクを認識していません。



92%の女性が妊娠中および妊娠後も家事を続けています。

フレームワーク

国家的前後関係

このプロジェクトはセネガル南部の農村地域向けに設計される予定です。これはサハラ以南のアフリカ西部にある国で、大西洋、モーリタニア、マリ、ガンビア、ギニアに接しています。

全国の人口は約1,800万人で、主に主要な都市の中心地と首都ダカールに集中しています。同名の川の左水系と、ラグーンが発達している南のガンビアやカサマンスのようないくつもの小規模な川の流域には、ほとんどが平坦で、約20万km²にわたって広がっています。

この地域は、乾燥したサハラ砂漠とギニアのアフリカの湿度の高い地域との間の移行地帯、いわゆる「サヘル」にも広がっています。

人口は、環境条件が最も良いところ、沿岸帯に沿った場所、そして、ごく身近でも増加します。内部は主に、乾燥しているか半乾燥していますが、水の利用可能性が高い川沿いに希少な母集団が見られます。

首都には約260万人の住民が暮らしており、同国の都市人口の大部分を占めています。国家的に重要な他の都市の中心地では、人口規模が小規模(人口10万人~20万人)です。セネガルの人口は多くの民族で構成されており、その大多数はウォロフで、約43%です。他に広く分布している民族には、セラ族、プラー族、マンディンカ族、マンドジャク族、マンカグ族、ディオラ族、バランテ族がいます。南部は主に多様な文化が息づいており、北部ではウォロフとセラが、より広く分布しています。ウォロフ語は最も広く話されている言語であり、フランス語は公用語です。

宗教的には、人口の約95%がスンニ派イスラム教徒、4%がキリスト教

徒、1%がアニミストです。

気候は熱帯性で冬は乾季が長く、夏は湿った季節で北(約3ヶ月)から南(6~7ヶ月)まで長さが長くなります。地質形態学的な観点から見ると、国はラテライト砂質土壌が主であり、川の谷の近くの土壌は粘土砂質と粘土ロアミーです。これらの地域では稲作が行われています。

乾燥した季節(12月から4月)は、ハルマタンとして知られる高温で乾燥した風によって支配されています。年間降水量は北と南で大きく異なることがあります(ダカールでは600mm、南では1200mm)。最高気温はタンバコンダ州が48℃で最高気温に達する奥地で記録され、他の地域では季節によって平均気温が40℃の高いところから18℃の低いところまで変化します。国の最北端は砂漠気候が暑く、中央部は半乾燥気候が暑く、最南端は熱帯気候があります。

経済的には、セネガルはアフリカで最も脆弱な国の一つであり、産業やサービス分野の成長は良好であるが、主に首都周辺に集中しています。一方、農業は人口の大部分を雇用しており、特に都市化率が10%未満の農村地域で雇用されているため、主要な部門です。

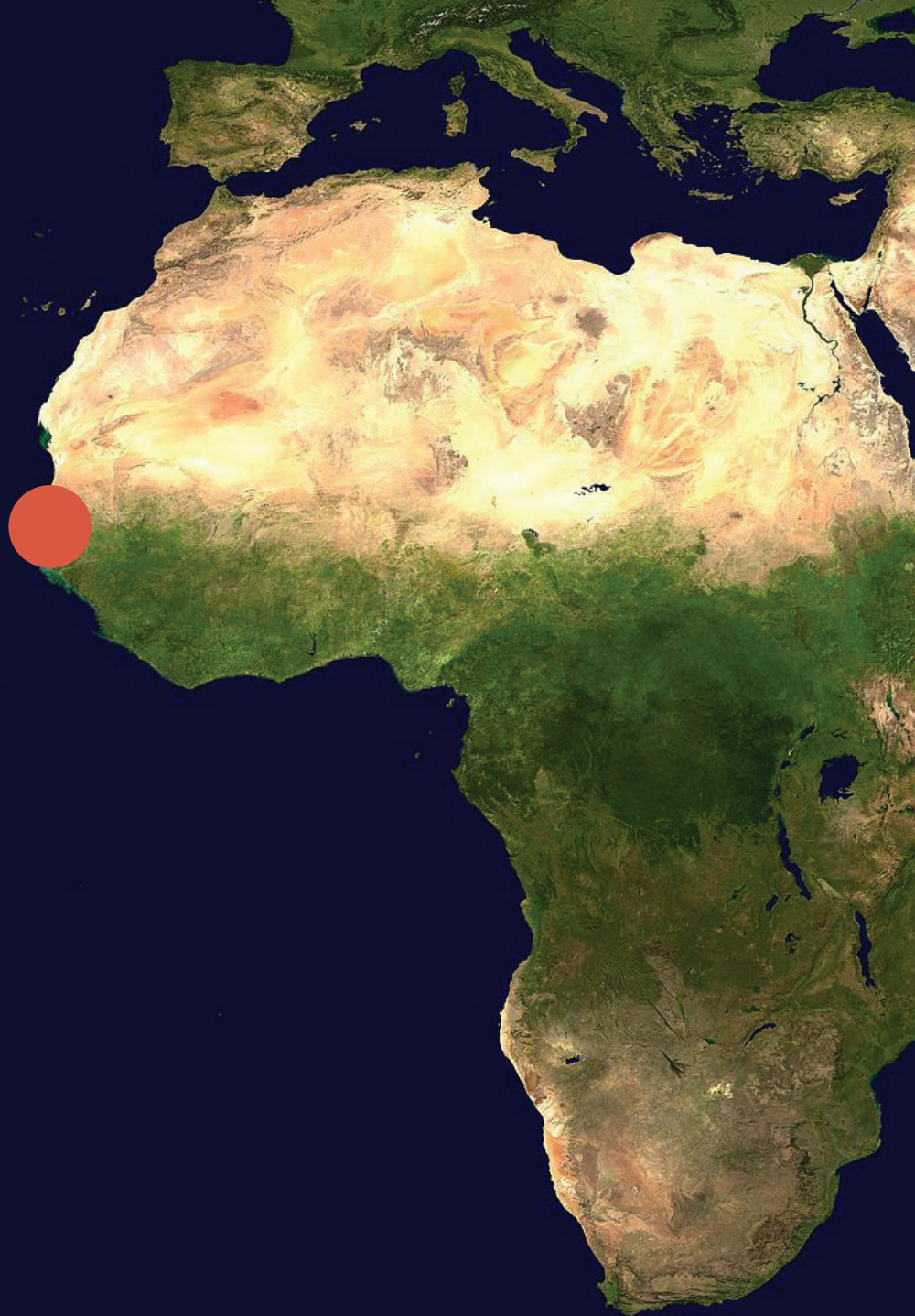
セネガルの南

ガンビアの囲いの向こうにある南部地域は、同名の川にちなんでカサマ

ンスと呼ばれ、次の3つの行政地域に分かれています。ジギンチャール、セディウ、コルダは総人口約150万人です。

農村部の平均都市化率は8%、平均貧困率は約90%で、国内で最も開発が進んでいない地域の一つです。立地は純粹に農業で、農村の村には平均1500人の住民が住んでいます。ジギンチャール、コルダ、セディウの主要な町には、それぞれ20万人、6万5,000人、3万人の人口がいます。

カサマンズの農村部では、開発不足、資源・インフラ不足、自給自足の第一の源である牧草地の活動に深刻な影響を与える気候変動により、生活の質は国内最悪の状態の一つとなっています。貧困は人口の97%で最も高く、88%の家庭が飲料水を利用できない、60%の家庭が電気を直接利用できない住宅に住み、98%の住宅が下水道を持っていない、60%の子どもが高校を卒業する前に学校を出ています。

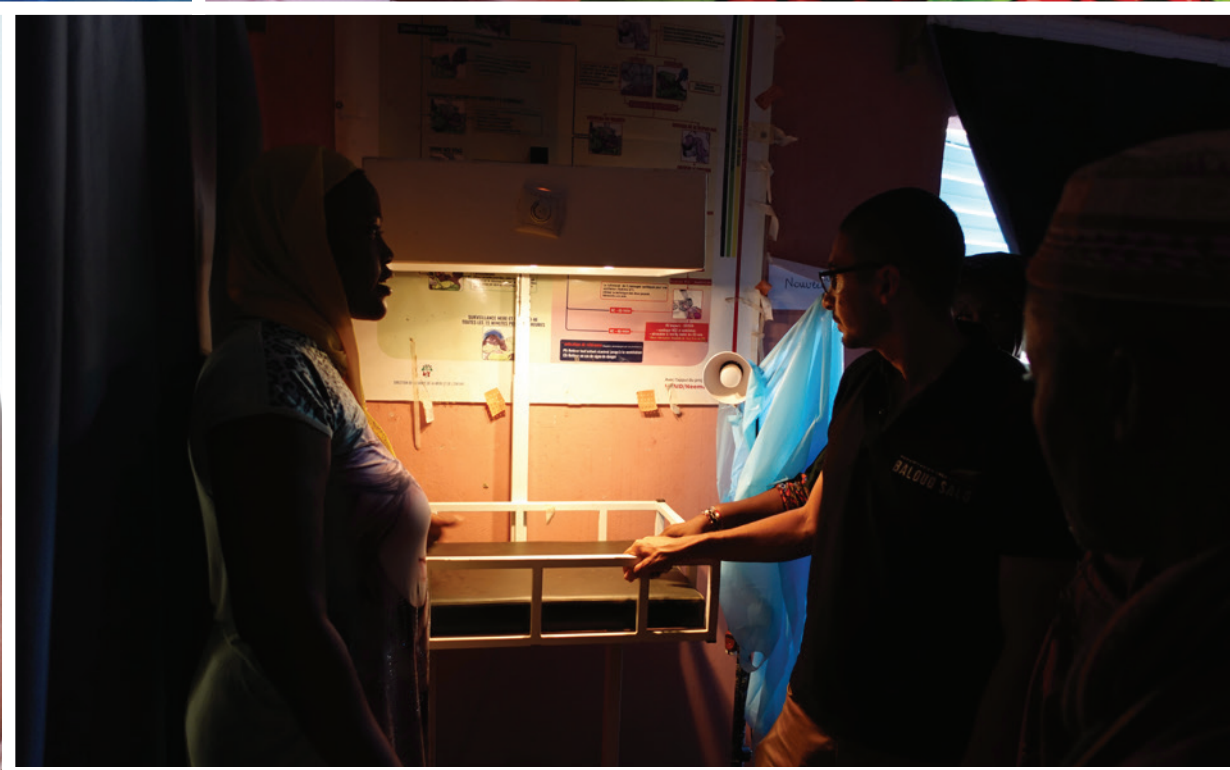




Maternity center in South of Senegal



Delivery room





プロジェクト

このコンペティションの目的は、妊娠期の医療を提供するマタニティセンターの建築デザインを選択することにあります。私たちは革新的モデル – 象徴的で、すべての女性が安心できる、居心地の良い、プロフェSSIONナルな場所を模索しています。

建物は、人道的活動および自己建設として設計されなければならない、たとえ資格のある人員や建設会社が存在しなくても、地域社会の直接の参加を得て、大型車両を使用しなくても持続可能な技術と地元の材料を使用して設計できる必要があります。

プロジェクトには、建築家のビジョンに従って、1つ以上の構造で開発できるように、次の領域は最低限含まれている必要があります。

1. レセプションエリアと待合室： 患者やその親族を迎え入れる空間。
2. 医療従事者専用エリア： 医療スタッフ (約5人) が、症例の記録、意思決定、妊娠の監視、医療機器の滅菌、医薬品の保管を行う専用エリア。スタッフ用のトイレと更衣室も用意する必要があります。
3. 検査・診察エリア： 検査や診察をするための部屋。
4. 病棟エリア： 分娩初期には、女性をモニタリングし、分娩室に移す準備をするためのスペース。また、ベッド、温湿布、トイレ、シャワーなどの、新生児と母親のケアに必要な機器を備えた産後の回復のためのスペース。(最大8台)
5. 分娩エリア： 最高レベルの衛生条件と照明を備えた分娩エリア。

6. 帝王切開手術エリア： 合併症や外科的処置のために使用される無菌手術室。
7. 新生児観察エリア： 出生後の新生児が合併症や早産の場合にモニタリングに使用するための専用エリア。

これらの環境は、いずれも最高の衛生状態を確保して、妊婦と新生児、および医療従事者の快適さと安全性を確保できるように設計する必要があります。

設計は、次の特性に準拠する必要があります。

- 屋内最大表面積：350平方メートル(壁と廊下を含む)：
- 1階のみ。上層階は許可されていない。
- 建築材料(土、コンクリート、木材など)の総費用は、7万ユーロを超えない。
- 電気・水道設備、家具、周辺地域、街路備品の設計は必要なし。
- 領土に関する枠組みは必要なし。
- 人件費と設備費については評価の必要なし。

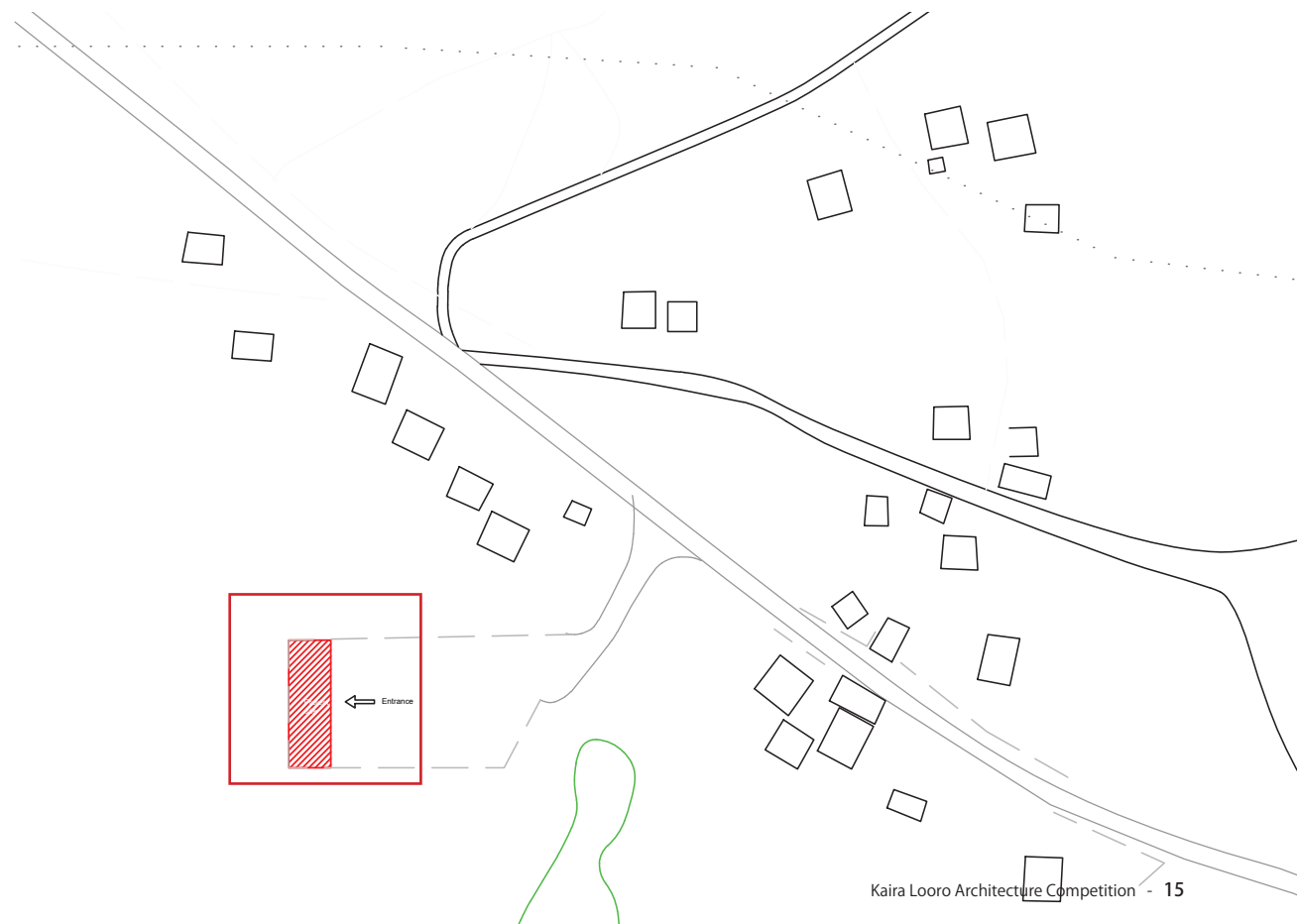
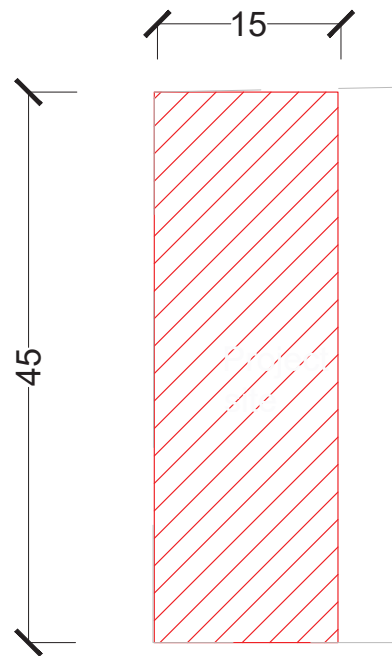
登録参加者には以下の追加資料が渡されます。

- ロットサイズと方角。
- 地元の材料に関するファクトシート、価格、写真。
- 農村地域内での出産イメージ画像。
- 提出書類のテンプレート。

ロット

このプロジェクトは、参加者が選んだセネガル南部の田舎の村で、長さ45メートル、幅15メートルの敷地内で開発することができ、東側の長辺のみにアクセスできます。

次の図は、この国の南部にある、特定をすることができないある村の、3つの閉じた辺と1つの開いた側(北側)のプロット例を示しています。





Indoor of a classroom in senegalese rural school

賞

最優秀賞

5.000€ + 工事 + 隈研吾でのインターンシップ
展示会とイベント
本の出版
証明書

2等賞

2.000 € + イタリア、EMBTでのインターンシップ
展示会とイベント
本の出版
証明書

3等賞

1.000 € + イタリア、SBGAでのインターンシップ
展示会とイベント
本の出版
証明書

2つの佳作

展示会とイベント
本の出版
証明書

5つの特別な言及

展示会とイベント
本の出版
証明書

20人のファイナリスト

20トップ50

展示会とイベント
本の出版
証明書

インターンシップ賞受賞



受賞したすべてのプロジェクトは、コンテストの公式本、公式ウェブサイト、およびコンテストのソーシャルネットワークで公開されます。すべてのプロジェクトは、すべてのメディアパートナー、国際的な建築ウェブサイト、雑誌に送信されます。すべてのプロジェクトは、国際、国内、地元の機関や協会と共有されます。

陪審



Kengo Kuma

隈研吾法律事務所
日本

1954年生まれ。1990年隈研吾総合計画事務所 (KKAA) 設立。慶應義塾大学、東京大学で教鞭をとった後、東京大学名誉教授。KKAA プロジェクトは、現在 30 か国以上で進行中です。彼は最も影響力のある現代建築家の 1 人と見なされており、持続可能なアプローチで広く認められており、環境と伝統を尊重することに専念しています。



Benedetta Tagliabue

Benedetta Tagliabue – EMBTアーキテクト
スペイン

Benedetta Tagliabue は Istituto di Architettura di Venezia (IUAV) で建築を学び、現在は Enric Miralles と共同で 1994 年に設立された国際建築事務所 Miralles Tagliabue EMBT のディレクターを務めており、バルセロナ、上海、パリを拠点としています。彼女が建設した最も注目すべきプロジェクトには、エディンバラのスコットランド議会、ディアゴナル マルパーク、バルセロナのサンタ カテリーナ マーケットなどがあります。



Mario Cucinella

Mario Cucinella Architects
イタリア

マリオ・クチネッラは 1960 年にパレルモに生まれ、1986 年にジェノヴァ大学で建築学を卒業しました。1992 年にパリで、現在ボローニャとミラノに本社を置く建築・デザイン会社 MCA – マリオ・クチネッラ アーキテクトを設立しました。彼はクリエイティブディレクターでもあります。2015 年に彼は SOS (School of Sustainability) を設立しました。

陪審



Agostino Ghirardelli

SBGA | Blengini Ghirardelli
イタリア

Agostino Ghirardelli は、1999 年に Università degli Studi di Genova で建築学の学位を取得しました。彼は、いくつかの国際企業と協力してパートナーを務め、ニューヨークとパリで働き、世界中の建設現場を監督してきました。彼は、建築および都市計画プロジェクトの研究および設計段階の両方に焦点を当てています。この目的のために、彼は公的機関と協力し、さまざまな国際機関の講師を務めました。



Raul Pantaleo

TAM Associati
イタリア

Raoul Pantaleo は、さまざまな行政機関や非営利団体のソーシャル コミュニケーションやグラフィック デザインの実践に携わっています。Raul Pantaleo は、重要な分野における社会志向のプロジェクトを専門とする「studio TAMassociati」の共同設立者の 1 人です。主な受賞歴：LafargeHolcim Awards Acknowledgement Prize (2017)、Aga Khan Award (2013)、Zumtobel Group Award (2014)



Tosin Oshinowo

Oshinowo Studio
ナイジェリア

トシン・オシノウォは、ラゴスを拠点とするナイジェリアの建築家兼デザイナーであり、広大な住宅および商業空間と、都市主義への社会的対応のアプローチへの洞察力で知られています。ヨルバの文化と歴史に対する深い敬意に基づいており、顕著にアフリカの文脈から来ています。彼女は 2023 年シャルジャ建築トリエンナーレのキュレーターでもあります。

JURY



Emmanuelle Moureaux

Emmanuelle Moureaux Architecture
日本

エマニュエル・ムローは東京在住のフランス人建築家兼アーティストです。東京の「emmanuelle moureaux architecture + design」の創設者兼ディレクター。2008年から東北芸術工科大学の准教授を務めるエマニュエルの研究室では、彼女が100 colors labと名付けたプロジェクトを通じて、色の可能性を探っています。



Urko Sanchez

Urko Sanchez Architects
スペイン

Urko Sanchez Architects は、受賞歴のあるケニアとスペインに本拠を置く、卓越したデザインで知られるブティック建築事務所です。プロジェクトの規模、複雑さ、機能はさまざまです。ただし、すべての場合において、焦点はクライアントとその状況にあり、それぞれのユニークなプロジェクトに対してカスタマイズされたアプローチがとられます。商業プロジェクトには、ホテル、オフィスビル、工業用スペース、住宅開発などが含まれます。



Mohamed Amine Siana

モロッコ

1979年にカサブランカで生まれたモハメドアミン SIANA は、2004年にモロッコのラバトにある国立建築学校を卒業しました。プロジェクトの種類: インテリア、住宅、健康、デザイン。彼は現在、ラバトの UIR 大学で教鞭をとっています。

JURY



Saad El Kabbaj

モロッコ

1978年にカサブランカで生まれたサードエルカバジは、モロッコのラバトにある国立建築学校で学び、2003年に卒業しました。在学中、海外（ギリシャ、チュニジア、エジプト）で経験を積んできました。2005年にカサブランカにオフィスを開設し、さまざまなプロジェクトに取り組んでいます。彼は現在、ラバトのUIR大学で教鞭をとっています。



Driss Kettani

モロッコ

1978年にフェズで生まれた Driss Kettani は、モロッコのラバト国立建築学校で学び、2003年に卒業しました。幼少期をコートジボワールで過ごした後、1996年にモロッコに来ました。2005年にカサブランカにオフィスを構え、住宅、オフィスプロジェクト、デザインに携わる。彼は現在、ムハンマド6世工科大学で教鞭をとっています。

登録手続

参加者は個人または最大5名のチームで参加することができます。少なくともメンバーのうち1名は35歳以下であること(登録時)。登録料は、登録時期により下記の通り異なります。

早期登録 - €60 / 1チーム

通常登録 - €90 / 1チーム

後期登録 - €120 / 1チーム

登録手順は以下の通りです。

1. コンペティションウェブサイトの「登録」エリアにアクセスします。
2. 必須の欄にご記入の上、チームを登録し、クレジットカード、デビットカードまたはPayPalで登録料の支払いをしてください。
3. 登録手続きが完了すると、コンペティションの参加に利用するチームID(チームの識別コード)、ダウンロードおよび期日までにプロジェクトをアップロードするためのリンクが記載された登録完了のEメールがチームリーダー宛に送信されます。

ご注意:登録完了後2日以内に登録確認メールが届かない場合は、迷惑メールフォルダをチェックして、info@kairalooro.com がブロックされていないか、迷惑メールと認識されていないかどうか確認してください。早めの登録とプロジェクトの提出をお勧めします。登録をもって、本コンペティションの規定を承諾したものとみなされます。

[登録フォームを開くにはここをクリック]

日程と期日

登録

「早期」登録は2024年1月12日から2024年2月29日(グリニッジ標準時午後11時59分)まで

「通常」登録は2024年3月1日から2024年4月8日(グリニッジ標準時午後11時59分)まで

「後期」登録は2024年4月9日から2024年5月14日(グリニッジ標準時午後11時59分)まで

設計提出期限 | 2024年6月11日(グリニッジ標準時午後11時59分)

審査員会による審査 | 2024年6月23日から2024年6月29日まで

結果発表 | 2024年7月9日

注記:

「スタンダード」、「通常」、「後期」登録の違いは、明確に設定された設計の納期に影響しません。

提出資料

すべての参加者は、以下のドキュメントを使用して提案を送信する必要があります。

• **n.A1 図版1部:** プロジェクトが提示されテキストと画像入りで説明された設計。

仕様: サイズ841 x 594 mm (A1)、PDF形式、300 dpi、最大容量30MB、英語、横向きレイアウト。

ファイル名: A1_TeamID

図版には下記が記載されている必要があります。

- a. 設計コンセプト;
- b. プロジェクトの説明として十分なグラフィカルなデザイン (図面、断面図、パンフレット、建設計画)と、スケールおよびタイプ
- c. 3D完成予想図 (レンダリング、スケッチまたは模型写真)

• **n.レポート 1通:** 設計プロジェクトの解説を含むテキスト文書(英語)

規格: 英語のみ、A4サイズ PDF形式。報告書に画像を使用することは許可されていません。

ファイル名: A4_TeamID

レポートには、下記内容が要約されている必要があります。

- a. 設計コンセプト (最大600語)
- b. 材料の使用について (最大300語)
- c. 組立/建築プロセス (最大300語)
- d. 概算の材料費 (表)

• **n.表紙 1枚:** 画像 (レンダリング、スケッチまたは模型写真) テキストなし、プロジェクトの表紙に使用するため。表紙にテキストを使用することは許可されていません。

規格: JPG形式、画像サイズ 1920x1080 pixel、300 dpi、横長、最大容量10MB、テキストなし。

ファイル名: Cover_TeamID

チームIDとテンプレート(A1、表紙、レポート)は、登録手続き完了の確認後に、チームリーダーにeメールで送付されます。設計図上のテキストは英語のみで記載される必要があります。すべての設計図は、指定のフォーマットでなくてはなりません。チームIDを設計図に含める事は認められません。この場合の罰則は選考からの除外となります。上記にある通り、登録後に送られるチームIDコードは、ファイル名(A1, cover, report)としてのみ使用してください。指定外の形式で送付された設計は除外の対象となります(除外理由)

評価基準

プロジェクトは、審査員会が以下の要素を考慮して評価を行います。

1) 建築設計の品質

プロジェクトが規定する機能的、社会的、形式的なニーズを満たす建築デザインをさらに生み出すことができる、設計プロセスにおける独創性と刷新性。

2) 建設と資材

セルフビルドが可能で、地域の資源を利用した建築モデルのための建設技術、ならびに持続的で環境に優しい建築資材の選択。

3) 柔軟性と環境との統合

建築設計がプロジェクトが規定する様々なアクティビティに適応し、社会的・環境的状况に調和することを保証する能力。

表彰は累積的ではありません。特別賞は、トップ3賞に入賞しなかったものから審査員から最も評価が高かったプロジェクトに与えられます。佳作は、当団体および/または審査員長によって選出されます。

コンペティションに参加するプロジェクトは、審査員会に回される前に、評価基準に基づき当団体または適切な委員会によって、コンペティションの要件を満たしているか、技術的および経済的な実現性、提案の独創性、プレゼンテーションの明確性、コンペティションのテーマとの適合性、設計提案の建築の品質、および評価基準とコンペティションの要件

をクリアしているかを事前選考されることがあります。

よくある質問

コンペティションのウェブサイトには、よくある質問への回答が掲載されています。参加者は、コンテスト期間中を通じ規定の期日までの間、以下のeメールアドレスに詳しい説明を求めるリクエストを送信することができます。info@kairalooro.com

回答は、よくある質問のセクションに英語のみで発表されます。サイトにすでに記載済みのものと同様の質問には回答しません。

KAIRA LOORO

Kaira Loooro、人道支援団体であるBalouo Saloが主催する非営利建築イベントで、主に学生、若手の建築家、エンジニアやデザイナーを対象としています。

コンペティションの名称は、マンディンガ語に由来します。マンディンガは、セネガル、ガンビア、ギニア、マリに広く分布する民族です。その意味は「平和の建設」または「平和のための建築」であり、言うなれば、平和に満ちた支援的環境の構築を目的としたアプローチという事になります。このイベントの目的は、国際社会における人道的課題への認識を高めると同時に、収益が寄付されて慈善プロジェクトが構築されるよう資金を増やすことにあります。

本コンペティションの目的は、才能ある若手の建築家に、国際的知名度とキャリア開発の機会を提供することでもあります。

本コンペティションは、持続可能なアプローチを促進し、気候変動と人道的危機に対する具体的な答えを提供しうる建築の追究を奨励しています。

最優秀の設計は、Balouo Saloが利益を享受する側に立って技術的・人道的・経済的な実現性を検証し、慈善プロジェクトとして評価され条件を満たす場合は建設されます。当団体は、その後、設計をより実現可能なものにするために変更する権利を有し、またいかなるケースにおいてもチームメンバーが建築コンセプトの作成者であることを認識しながら優勝者を関わらせません。設計が当団体の基準と合致しない場合は、その他の受賞設計が建設されることがあります。

建設費は、コンペティションの収益から共同出資されます。登録料が慈善寄付となるのはこの理由によります。

すべての受賞プロジェクトは、Balouo Saloに無償で寄贈されるものとし、当団体がこれを、アフリカの農村コミュニティの開発に従事する他の組織、パートナー機関または省庁に建設、シェア、または寄付することもあります。

本コンペティションは非営利目的であり、収益はすべて慈善活動に寄付されます。

画像:

過去のコンテストの受賞プロジェクト



BALOUO SALO

Balouo Saloは、社会的緊急事態の解決を目的とする独立した慈善団体であり、発展途上国の恵まれない地域の生活状況の改善に貢献し、緊急事態、気候変動、人権問題に関する国際社会の認識を高めることを目的としています。「Balouo Salo」という言葉は、組織が介入する地域の大多数の民族であるマンディンカ語で、セネガル南部のある地域の村長によって選ばれました。これは「人生へのかけ橋」を意味します。

この組織の主な人道活動は以下の通りです。

- 健康上のリスクを制限するために無料で浄化水を提供する浄化プラントを備えたダム、井戸、ボーリング孔などのインフラを構築し、飲料水へのアクセスを促進する。
- 施設やインフラの整備、医療用品の寄贈、保健関係者や地域社会の育成による公衆衛生の向上。
- 学校の建設または改修、生徒および教職員の養成、学校資料および物品の寄贈による学校システム改善事業を通じて教育権を保護すること。
- 人権、差別、不平等に関するコミュニケーションと訓練活動を行い、正義と平等な権利に基づく社会を作ることを目指す。

会議やセミナーによる活動やプロジェクトに地域や国際社会を巻き込み、建設過程でも意識や社会的責任を生み出すことです。

すべてのBalouo Saloプロジェクトは、最終的な自給自足の目標を達成するために、受益者コミュニティの直接的な参加を得て開発・実施され、「Kaira Looro」をはじめとする民間の寄付や募金イベントによって完全に資金調達されています。

画像:

Balouo Saloの人道プロジェクト - www.balouosaloo.com





コンペティション規定

1. 応募資格

1.1. 「カイラ・ルーロ」コンペティションは、人道的プロジェクトを支援する「Balouo Salo」アソシエーション主催の募金イベントです。

1.2. 本コンペティションには、希望する方どなたでも参加できます。

1.3. 本コンペティションは「アイデアのコンテスト」であり、イタリア共和国大統領令第430/2001号第6条に規定される賞品イベントの対象ではありません。

1.4. 各参加者は、登録時に18歳から35歳であることが、有効な身分証明書より確認できなければなりません。

1.5. 全参加者の個人情報、政令第196/03号に基づく法令に従って、この募集に関する活動の目的においてのみ取り扱われます。個人情報の取り扱いに対するいかなる拒否も、このコンペティション募集の参加への妨げとなります。

1.6. 「Balouo Salo」アソシエーションは、現行のプライバシー法において、身分証明書のコピーを請求し、参加者が提供する情報を検証する権利があります。

1.7. 参加者は、提示する情報の真正性および正確性に全責任を負うものとし、ます。「Balouo Salo」アソシエーションは、この点に関していかなる責任も負いません。

1.8. 本コンペティションの登録時に、全参加者は、発表および規則に同

意したものとみなされます。

1.9. この規則により生じたあらゆる争議解決の管轄地は、イタリアのカターニアとなります。

2. 応募条件

2.1. 「カイラ・ルーロ」コンペティションの参加登録は、個人でもチームでも可能です。

2.2. チーム参加の場合は、最大5名まで登録可能で、チームメンバーのうち少なくとも1名は、登録時に35歳以下でなくてはなりません。チームが定めたチームリーダーは、必要に応じて他のメンバーがその役割を担う場合を除いて、「カイラ・ルーロ」コンペティション主催者と直接コンタクトする権利を有する唯一のメンバーとなります。

2.3. チーム登録後は、証明できる健康上の理由を除き、構成メンバーを変更することはできません。

2.4. 参加者は、申請の上「Balouo Salo」アソシエーションから事前許可を得ない限りは、当アソシエーションが提供するコンペティション資料を、プロジェクト開発以外の目的に使用することはできません。

2.5. 参加者は、受賞者リスト発表の前に自身のプロジェクトに関する資料を公開することはできません。

2.6. これらの規定を受諾することによって、参加者は、他の参加者および「Balouo Salo」アソシエーションに対する忠誠と公正に基づいて行動することに同意したものとします。

2.7. 本コンペティションへの参加によって、参加者は、他の参加者および組織者に対する差別的および/または人種差別的態度や侮辱行為へ

¹ 条の下イタリア共和国大統領令第430/2001号第6条 a) に基づき、「カイラ・ルーロ コンペティション」は、その目的が、商業・産業分野のプロジェクトまたは研究の発表であるため賞品コンペティションとはみなされません。選考作品の作成者への賞の授与は、成し遂げた活動や仕事および熱心な取り組みが認識される助けとなり、また公共の利益への刺激としても役立ちます。

の関与を慎むものとしします。参加者は、参加者および/または「Balouo Salo」アソシエーションのイメージを損なうようないかなる行為も慎む義務があります。こうした原則に対する違反は、管轄サイト/フォーラムで取り扱われます。

3. 参加除外条項

下記プロジェクトは、「カイラ・ルーロ」コンペティションの参加から除外されます。

- 3.1. 英語以外の言語で提出されたプロジェクト。
- 3.2. 参加者の識別情報を含むプロジェクト。
- 3.3. 不完全または準拠していない提出物に基づくプロジェクト。コンペティションの募集要項に準拠していない名称のファイルが1つあるだけでも、提出したプロジェクトが除外される原因になります。
- 3.4. コンペティションの募集要項に明記された提出期限を過ぎてアップロードされた提出物に基づくプロジェクト。
- 3.5. 登録時に18歳から35歳までのメンバーが1名も含まれていないチームが提出したプロジェクト。
- 3.6. 受賞者リストの発表前に公表されたプロジェクト。
- 3.7. 参加者独自のアイデアの成果とみなされないプロジェクト。
- 3.8. **コンペティション募集要項の規定と条件のいずれかを満たさないプロジェクト。**

4. 登録料

- 4.1. 登録料はすべての登録プロジェクトに適用されます。
- 4.2. 複数のプロジェクトを提案することができます。提出する各プロジェクトにはそれぞれ異なるチームリーダーを任命する必要があります。
- 4.3. 当イニシアチブの人道的な目的、並びに登録料が全額「Balouo Salo」アソシエーションに寄付されることを考慮し、コンペティションの

結果如何に関わらず登録料は返金されません。

- 4.4. いかなる場合に置いても、登録料は返金されません。

5. コンテスト参加者と予備選考

- 5.1. 主催者は、コンペティションの正しいまたはより良い進行を図る目的で、提出期限を変更することがあります。
- 5.2. 「Balouo Salo」アソシエーションは、サーバー関連のいかなるトラブルについても責任を負いません。従って、参加者はコンペティションの募集要項に定められた期日前に余裕を持って参加登録とプロジェクトのアップロードを行うよう求められます。
- 5.3. 必要とみなされた場合、「Balouo Salo」アソシエーションは、2つの要素を考慮して参加プロジェクトの予備選考を行うことがあります。第一に、コンペティション募集要項の「評価基準」セクションに記載の評価基準。第二に、「カイラ・ルーロ」コンペティションおよび「Balouo Salo」アソシエーションの人道的な目的の遵守です。この予備選考は、「Balouo Salo」アソシエーションのメンバーまたはその委任を受けた委員会によって実施されます。

6. 審査員会

- 6.1. 審査員会と「Balouo Salo」アソシエーションの決定は最終的なものであり、申し立ての権利はありません。
- 6.2. 審査員会のメンバーは、人道的な目的に照らしあわせ、自主的に「Balouo Salo」アソシエーションのためにその役割を遂行します。「Balouo Salo」アソシエーションは、そのメンバーと「カイラ・ルーロ」コンペティション審査員会メンバーの道徳的、またプロフェッショナルとしてのイメージを保護する目的とした運営を図ります。

7. 賞

7.1. 個人またはチームとしての参加であるかに関わらず、授与される賞は1つです。賞には銀行手数料と税金が含まれます。チーム参加の場合、賞はチームリーダーもしくはチームが選んだ代表者に授与されます。

7.2. 受賞者には「Balouo Salo」アソシエーションの活動目的に必要な追加書類の提出が求められます。

7.3. 選ばれたプロジェクトは、コンペティションのチャンネルとオフィシャルブックで公示され、関連のメディアチャンネルで宣伝が行われます。受賞したプロジェクトの画像、図面およびテキストは、当アソシエーションの自由裁量権に帰属します。受賞したプロジェクトは、「Balouo Salo」アソシエーションに寄贈されます。従って、アソシエーションは、手段、時間、スペースを問わずどのようなチャンネルを通じてであれ、プロジェクトを利用、複製する権利を得ることになります。

7.4. 「Balouo Salo」アソシエーションが受賞プロジェクトの実際の施工を決定した場合、アソシエーションはプロジェクトの技術的実現性と経済的持続性を改善するために、変更と調整を行う権利があります。いかなる場合においても、「Balouo Salo」アソシエーションは受賞チームまたは第三者に対し、プロジェクトの最終的な実現について義務を負うことはありません。

7.5. 最優秀プロジェクトまたはその他の受賞プロジェクトの実現は、受賞チームのリーダーに通達されます。

7.6. **建築設計コンセプトの作者の権利は、不可侵の権利として常に尊重されます。**

8. インターンシップ賞

8.1. 建築設計事務所での「インターンシップ賞」の継続期間、方法および時期は、事務所側の都合によります。受入先の事務所は、学歴および/または職歴要件の確認のため、受賞チームの履歴書、ポートフォリオ、面

接を要求することがあります。インターンシップを開始するには面接に合格することが必須条件となります。この選考段階で不合格となった場合、「Balouo Salo」アソシエーションは責任を負いません。

8.2. 旅費は受賞者の責任となります。この賞をプロジェクトチーム以外の者に移譲することはできません。

8.3. インターンシップは、コンペティションの結果発表から1年以内に実施されなくてはなりません。旅費は受賞者の負担となります。

9. 知的財産

9.1. 提出プロジェクトは、新規かつ参加者のアイデアによる独自の成果である必要があります。提出後、プロジェクトは「Balouo Salo」アソシエーションからそのように認識され、アソシエーションは第三者に対する責任を免除されます。

9.2. 各受賞プロジェクトの知的財産(建築設計コンセプトのみ言及)は、チームメンバー全員に均等に帰属するものとします。

9.3. 「Balouo Salo」アソシエーションは、受賞プロジェクトに対する剽窃行為の申し立てまたは報告があった場合に、要項を満たさないプロジェクトを査定し除外する権利を保持しています。

10. 免責条項

「カイラ・ルーロ」コンペティションの主催者、「Balouo Salo」アソシエーションのメンバー並びに審査員会のメンバーは、下記の場合において責任を免除されます。

10.1. 参加者による誤ったまたは不正確な情報の使用。

10.2. 参加者の、他の参加者または第三者に対する暴力的、人種差別的または軽蔑的な態度。

10.3. 参加者による剽窃行為および/または著作権条項の侵害。

10.4. 当イニシアチブの倫理に反する行為および/または「Balouo Salo」

アソシエーションの人道的イメージを阻害する行為、ならびに本コンペティションが支援する人道的プロジェクトの利益享受者に有形・無形のダメージを与える行動。

10.5. 「Balouo Salo」アソシエーションは、現行規則第10条記載の違反について、該当管轄に損害に対する訴訟を起こす権利を保有しています。

このドキュメントのすべてのテキストと画像は、「Balouo Salo による著作権」によって保護されているため、永続的または一時的な複製は禁止されています。

陪審

KKAA
KENGO KUMA & ASSOCIATES

EMBT

mca

sbga | BLENGINI
GHIRARDELLI

Oshinówò
Studio

 TAMassociati

Urko — Ar —
Sánchez chitects

em


 SAAD EL KABBAJ
ARCHITECTE

إدريس كتاني مهندس معماري
DRISS KETTANI ARCHITECTE

MOHAMED
AMINE SIANA
ARCHITECTE


HUMANITARIAN ORGANIZATION
BALOUO SALO

メディアパートナー



メディアパートナー



world-
architects
.com Profiles
of Selected
Architects

e-architect

archiportale®

ARCHITEKTURA

Archetype



A&B
Architektura & Biznes

toffu

メディアパートナー





www.kairaloro.com

a Non profit architectural event by



www.balouosalo.com